

## 令和5年度 第2回帯広市図書館協議会 議事概要

- 1 日時 令和6年1月17日(水) 18:30~19:30
- 2 会場 帯広市図書館 1階 多目的視聴覚室
- 3 出席者
  - 委員 ロメロ会長、米谷副会長、鴨田委員、久保田委員、高橋委員  
千頭委員、西川委員
  - 事務局 永田図書館長、大林図書館副館長、中村図書係長
  - 報道 北海道通信社(以上1社)
- 4 会議次第
  - (1) 館長挨拶、会長挨拶
  - (2) 議事
    - ① 令和5年度事業概要について
    - ② 「帯広市小中学生読書アンケート調査結果報告」(令和5年度)について
    - ③ 「第4期帯広市子どもの読書活動推進計画取組目標」(令和5年度)について
  - (3) その他
  - (4) 閉会
- 5 議事要旨
  - ① 令和5年度事業概要について
    - …事務局より説明
    - 【委員】
      - ・ ナウマン号の広小路マーケットへの派遣は、図書館から離れた距離ではないが需要があるのか。
    - 【事務局】
      - ・ 距離は近いが、普段図書館へ来ない客層が来られたので一定の効果があった。
    - 【委員】
      - ・ 本は結構重く、高齢者が免許証を返納している現状もある。ナウマン号バスの場所を変えてやっていくのは良いことだと思う。
    - 【委員】
      - ・ 友の会図書館まつりに参加した大人と子供の人数をみると親子連れが多いが、どういった印象受けたか？

**【委員】**

- ・親子連れで来ていただけるのはとても良いことなのでは。コロナ禍も落ち着いてきた印象。

**【委員】**

- ・昨年の夏は暑かった。図書館に避暑を求めに来る人もいたかと思うが、来館者数は多かったのか？

**【事務局】**

- ・大きな変化はなかった。例年並み。

**【委員】**

- ・令和6年度は、(猛暑対策として)夏休みが長くなる見込みだが、図書館で夏休みに実施する事業について、どのように考えているか？  
また、反対に冬休みは短くなるが。

**【事務局】**

- ・例年通りではなく、工夫し考えていく必要がある。

**【委員】**

- ・YOUTUBEで怪談の語り部がはやっているようだ。怖い話(怪談)おはなし会というのも面白いかもしれない。

**②「帯広市小中学生読書アンケート調査結果報告」(令和5年度)について**

**③「第四期帯広市子どもの読書活動推進計画取組目標」(令和5年度)について**

…事務局より一括して説明

**【委員】**

- ・高校生を見ていると暇がなく、本当に読書する時間が足りない。  
読書で育む心の癒しや拠り所となるような機会が少なくなってきており、このような変化を憂いている。

**【委員】**

- ・大型書店の閉店が相次ぐ。たださえ読書に関心が減っている世代に対して、さらに読書のチャンスがなくなってしまうことを危惧している。図書館にその役割を求められるのではないか。

**【委員】**

- ・町から本屋さんがどんどん無くなってしまうことに危機感がある。

**【委員】**

- ・本を読むにあたって、紙の媒体と電子媒体でパーセンテージはどの程度なのだろうか。紙の本の方が、想像力がはたらく印象。

**【委員】**

- ・電子書籍は購入にあたって端末や課金の兼ね合いで子どもが購入するにはハードルが高いように感じる。よってまだまだこどもには紙媒体のほうが親しみもあると思う。

**【委員】**

- ・システム更新でオーディオブックが導入されたが利用方法や反応などはどうか。

**【事務局】**

- ・オーディオブックを利用するには図書館の利用者カードがあれば利用できる。現在の利用者状況に関しては次回などで別途報告したい。

6 その他要旨

**【委員】**

- ・現在書庫スペースの兼ね合い等で寄贈等を止めているが、非常にもったいなく感じる。どこか庁舎など場所を借りるなどはできないのか。

**【事務局】**

- ・新たに閉架書庫等を借りる検討はしたが、金額や湿度など保存環境等の問題もあり難しい。

**【委員】**

- ・電子化をするなどはどうか。

**【事務局】**

- ・電子化についても検討している。開館当初所蔵できる冊数が50万冊の想定でオープンしたが、現在すでに58万冊近くの蔵書がある。貸している分や、本の小型化などのため所蔵できている。遠くない未来で別の場所を借りるか増築するなどの対策を検討しなければならない時期にきている。